



# 特別の教育課程の編成方針等について

## 1. 特別の教育課程の概要及び編成方針

郁文館グローバル高等学校では、2026年度（令和8年度）より、「イマージョン教育」を柱とした特別教育課程を導入します。

この教育課程では、英語を単なる学習科目としてではなく、「思考と表現の主要な道具」として活用することを目指します。具体的には、数学、理科、社会などの主要教科において、英語で授業を行うイマージョン教育を実施します（Honorsクラス）。

主要教科を英語で学ぶことは、高度な英語力の習得のみならず、英語でのアカデミックな学びに対応できる力を養い、将来、「世界地図から進路を選ぶ」ことのできる人材育成を目的としています。

## 2. 学校の特色と特別の教育課程を編成する理由

本校は従来よりグローバル教育に注力しており、近年では高水準な海外大学への進学者が増加しています。また、日本語以上に英語を得意とする生徒や、極めて高い英語力を有する生徒が多数入学するようになっていきます。

このような生徒たちが、専門的知識を深めながら、将来のグローバルな舞台で必要とされる「英語での思考力と表現力」を自在に使いこなせるよう、学習環境の一層の整備が不可欠であると判断しました。

本校が掲げる「世界地図から進路を選ぶ」という教育目標に基づき、英語を道具として使いこなすイマージョン教育の導入は、本校にとって極めて妥当かつ必要な教育の在り方であると考えます。

### 3. 特別の教育課程を編成する教科等

以下の教科等において、英語による教育（イメージョン教育）を実施します。

分類	対象科目
地歴・公民	地理総合、歴史総合、世界史探究、公共、政治・経済
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
理科	生物基礎、物理基礎、化学基礎、生物、物理、化学
芸術・情報	音楽、美術、情報
英語関連	総合英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、エッセイライティングⅠ・Ⅱ、ディベート・ディスカッションⅠ・Ⅱ
その他	American Literature & Composition、Sociology、Psychology、Business & Sustainability